

令和5年度第2回羽島市社会教育推進審議会 次第

日時：令和5年8月4日（金）13時30分から
場所：羽島市役所4階 第1委員会室

1 開会

2 委員長あいさつ

3 協議事項

令和5年度羽島市生涯学習・スポーツ推進事業の進捗について（令和4年度実績）（案）について

4 その他

令和5年度羽島市社会教育委員名簿

(敬称略)

	氏 名	備 考
1	花 村 伸 二	小中学校長会代表
2	松 尾 東 彦	子ども会育成協議会代表
3	白 木 幸 子	女性団体代表
4	坂 田 田壽子	文化協会代表
5	渡 邊 修	コミュニティセンター館長会代表
6	小 森 博 昭	スポーツ推進会議代表
7	高 砂 房 子	学識経験者（家庭教育）
8	二 村 玲 衣	学識経験者（社会教育）

＜教育理念＞ **次代の羽島を創造する人づくり** ～志を持ち心豊かに学び合う コミュニティの実現を目指して～



令和5年度
羽島市生涯学習・スポーツ推進
事業の進捗

(令和4年度実績)



令和5年8月
羽島市生涯学習課・スポーツ推進課

～ 目 次 ～

【基本理念】

次代の羽島を創造する人づくり

～志を持ち心豊かに学び合う コミュニティの実現を目指して～

	Page
1. はじめに	1
2. 進捗状況	2
<重点目標3> 家庭・地域ぐるみで取り組む子育て、青少年育成の充実	2
[重点施策3-2] 地域における青少年健全育成の推進	
[重点施策3-3] 青少年の主体的な活動の推進	
<重点目標4> 生きがいづくりのための生涯学習の推進	4
[重点施策4-1] 市民の学習活動の支援	
[重点施策4-2] 学びの成果の発展	
[重点施策4-3] 生涯学習のための環境整備	
[重点施策4-4] 学び・交流の場としての図書館の機能強化	
<重点目標5> 心豊かな生活のための文化の振興	7
[重点施策5-1] 文化芸術活動の振興	
[重点施策5-2] 伝統文化並びに文化財の保存・活用・継承の推進	
<重点目標6> スポーツを通じた健康増進や共生社会の実現	9
[重点施策6-1] 生涯スポーツの推進	
[重点施策6-2] スポーツ関連団体の活動支援・指導者の育成	
[重点施策6-3] スポーツ教室や大会開催等の推進	
[重点施策6-4] スポーツ施設の充実と適切な維持管理	

1.はじめに

令和4年度まで羽島市市民協働部生涯学習課並びにスポーツ推進課は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条の規定に基づき、当該課の権限に属する事務の管理及び執行状況につき前年度の点検評価を行い、その結果を取りまとめてきました。令和4年度からの移管に伴い、同法第26条の対象から除外されることとなりましたが、当該課の事業については羽島市社会教育推進審議会にて進捗の報告を継続し、当審議会において意見を求めるものです。

2. 進捗状況

重点目標3 家庭・地域ぐるみで取り組む子育て、青少年育成の充実

重点施策3-2 地域における青少年健全育成の推進

(1)健全な環境づくりの推進

令和4年度実施内容

- ・市青少年育成市民会議では、7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」に合わせインターネット利用に関するチラシを配布し、啓発をした。
- ・市青少年健全育成大会において、地域における大人の役割についての講演を開催し、75名の参加者へ健全な環境づくりについて啓発をした。

(2)各地域での青少年活動の支援

令和4年度実施内容

- ・市内11地区で活躍する青少年育成推進員に対し、研修会を2回実施した。
- ・中学生の代表が自らの主張を発表する「わたしの主張大会」や、羽島市青少年健全育成大会の開催を通して、青少年健全育成の啓発をした。
- ・市青少年育成市民会議への補助金交付を通し、各地区の青少年育成活動を支援した。

(3)青少年団体の活動支援

令和4年度実施内容

- ・仲間と人間関係を深めていく子どもたちの育成を目指し、市子ども会育成協議会に補助金交付を行った。
- ・市子ども会育成協議会は、5月に指導者、育成者研修としてKYT研修を実施。7月には子ども会フェスティバルを開催した。また、ジュニアリーダーの育成支援や県、地区等の研修会に参加した。

重点施策 3-3 青少年の主体的な活動の推進

(1) 体験活動やボランティア活動の充実

令和4年度実施内容

- ・市内全小学校および義務教育学校において、放課後子ども教室を延べ97回開室し軽スポーツ体験、伝統文化体験、工作活動など地域住民と一緒に体験活動を行った。

関係する施策の成果指標（重点目標の達成度）

指標名	基準値 (2021年度)	報告値 (2022年度)	目標値 (2025年度)	説明
放課後子ども教室に参加してよかったと思う児童の割合 (参加児童へのアンケート)	96.9% (2020年度)	94.5%	100%	放課後子ども教室参加児童のうち「参加してよかった」という問いに「とてもよかった」「よかった」と回答した児童の割合

重点目標4 生きがいくりのための生涯学習の推進

重点施策4-1 市民の学習活動の支援

(1) 多様な学習講座の提供

令和4年度実施内容

- ・中央公民館講座 はしまシティカレッジとして講師養成講座1回、認定講師によるシティカレッジ講座3名×2回、フォローアップ講座1回を実施した。
- ・中央公民館講座 はしま学事始として専門知識を有する講師を招き、暮らしの中にある税、地域包括ケアシステムをテーマに各1回実施した。
- ・中央公民館講座 スマホ教室として、専門業者を講師に招き、初級編、応用編を各1回実施した。
- ・中央公民館講座 健康診断を読み解くと題し、市民病院から講師を招き1回実施した。
- ・「出前講座」として市職員を派遣。防災や健康をテーマに地域の団体や学校等を対象に52回実施した。

関係する施策の成果指標（重点目標の達成度）

指標名	基準値 (2021年度)	報告値 (2022年度)	目標値 (2025年度)	説明
出前講座の実施数	71回 (2019年度)	52回	93回	出前講座の延べ実施回数（年間）
中央公民館利用回数	1,389回 (2019年度)	—	1,400回	講座への参加やサークル活動、会議等、様々な目的で中央公民館を利用した回数
中央公民館講座での受講者アンケートによる満足度	91.0% (2019年度)	91.0%	95.0%	中央公民館講座受講者アンケートにおいて「満足」「おおむね満足」と回答した割合

重点施策 4-2 学びの成果の発展

(1) シティカレッジ（市民講師による講座開講制度）の推進

令和4年度実施内容

- ・講師養成講座1回を実施。講師希望者を対象に、岐阜大学から講師を招き、地域づくり型生涯学習や講座づくりのノウハウについて学ぶ場を設けた。
- ・審査を経て決定した認定講師3名によるシティカレッジ講座を実施。一般市民を対象にプリザーブドフラワー講座、思考力・探究講座、笑いヨガ講座を各2回実施した。
- ・フォローアップ講座1回を実施。認定講師3名を対象に、岐阜大学から専門講師を招き講座の振り返りを行うとともに、今後の自立的な地域活動に向け学ぶ場を設けた。

関係する施策の成果指標（重点目標の達成度）

指標名	基準値 (2021年度)	報告値 (2022年度)	目標値 (2025年度)	説明
シティカレッジ講師、延べ認定数	3人	6人	12人	シティカレッジ講師、延べ認定数

重点施策 4-3 生涯学習のための環境整備

(1) 学習機会の情報発信

令和4年度実施内容

- ・生涯学習情報「学びE y eはしま」を年1回発行し、市民の主体的な学習活動を促進した。
- ・市関係施設や近隣大学等の講座、イベント情報を「学びE y eはしま」に掲載することで、多様な市民ニーズに応えた情報発信を行った。
- ・出前講座のメニュー表を発行し、制度や講座内容を広く周知した。
- ・講座やイベント情報について、「学びE y eはしま」や自治会回覧等チラシに加え、ホームページや市公式SNSを活用し広く発信した。

(2) 生涯学習関連施設の整備

令和4年度実施内容

- ・文化センターにおいて経年劣化した各種設備の改修や、法改正に合わせたワイヤレスマイクの更新を行った。
- ・竹鼻町屋ギャラリーにおいて、絵画作品2点を修復した。
- ・各施設において急な修繕対応を行い、環境の整備を行った。

重点施策 4-4 学び・交流の場としての図書館の機能強化

(1) 情報共有や交流の場の提供

令和4年度実施内容

- ・図書館友の会の機関紙の配置や団体への研修室の貸出しなど、同じ分野に興味のある人同士の情報共有や交流の場を提供した。
- ・各地域コミセンへの団体貸出を行うなど、地域と連携した活動に努めた。
- ・図書館ホームページ等を利用し、図書館イベントなどを情報発信した。

(2) 図書資料の充実

令和4年度実施内容

- ・アンケートの実施やリクエストへの対応など、利用者のニーズも考慮した書籍を充実した。
- ・新たな電子書籍を購入し、非来館者サービスの推進に努めるとともに、障がい者や高齢者でも利用しやすいサービスを充実した。
- ・点字図書やLLブック、デイジー図書の購入に努め、読書バリアフリーに努めた。

関係する施策の成果指標（重点目標の達成度）

指標名	基準値 (2021年度)	報告値 (2022年度)	目標値 (2025年度)	説明
市民一人当たりの図書館資料貸出数	4.00冊 (2019年度)	3.93冊	4.15冊	自治体内貸出数÷人口

(3) 読書活動の推進

令和4年度実施内容

- ・図書館まつりによる関係団体の作品展示などを行い、団体活動を周知した。
- ・コロナ禍に伴い、赤ちゃんタイムやおはなしひろばなどの事業、手作り絵本コンクールの表彰等市民の集まるイベントについては中止とし、電子書籍などの非来館者サービスを周知した。
- ・研修室のエアコン更新や館内空調設備の修繕など、新型コロナウイルス感染症へ対応するとともに、図書館を快適に利用できる環境を整備した。

関係する施策の成果指標（重点目標の達成度）

指標名	基準値 (2021年度)	報告値 (2022年度)	目標値 (2025年度)	説明
赤ちゃんタイム参加者数	700人 (2019年度)	—	770人	赤ちゃんタイム延べ参加者数（年間）

重点目標5 心豊かな生活のための文化の振興

重点施策5-1 文化芸術活動の振興

(1) 文化芸術に触れ、気軽に参加できる機会の創出

令和4年度実施内容

- ・ 文化的又は芸術的な活動を行う団体の事業に対し、「地域文化振興補助金」を予算の範囲内において交付した。
- ・ 美術展（少年の部）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、展示会や表彰式を中止としたが、市ホームページ等で入賞作品58点を公表した。
- ・ 文芸祭を開催し、一般や小中学生の優秀作品42点をぐるっと羽島で展示した。
- ・ 竹鼻町屋ギャラリーにおいて所蔵品展を2回、企画展を1回開催するとともに各展示会に合わせたイベントを開催した。また、夏休み期間中に合わせて子ども向けイベントを開催した。
- ・ 文化協会において、会報誌を発行し地域の文化活動について広く周知をおこなった。

関係する施策の成果指標（重点目標の達成度）

指標名	基準値 (2021年度)	報告値 (2022年度)	目標値 (2025年度)	説明
美術展への来場者数	4,446人 (2020年度 少年の部の み)	—	6,161人	美術展へ来場された延べ人数（年間）
地域文化振興補助金による団体事業活動への、延べ支援数	2団体事業	8団体事業	16団体事業	地域文化振興補助金による団体事業活動への、延べ支援数

重点施策 5-2 伝統文化並びに文化財の保存・活用・継承の推進

(1) 郷土の文化財の保護、啓発活動

令和4年度実施内容

- ・ 県の補助金を活用して県指定文化財（竹鼻祭の山車）の保存修理の補助を行った。また、市指定文化財（標柱、説明板含む）を定期的に巡回確認しており、説明板2件（永明寺のイブキ、竹鼻別院のフジ）について修繕等を行った。
- ・ 文化財防火デーを受け、西方寺にて文化財防火訓練、防火査察を実施した。
- ・ 木曾川流域に生息している国の天然記念物「イタセンパラ」について、5つの小中学校、義務教育学校での飼育展示を行った。また、イタセンパラ塾を開催し生物多様性、希少生物保護の意識の醸成に努めた。

(2) 郷土の伝統文化の保護、継承者育成の支援

令和4年度実施内容

- ・ 地域文化振興補助金の募集を行ったが、コロナ禍により、郷土の伝統文化の保護を行う団体からは申請はなかった。
- ・ 放課後子ども教室において、和太鼓や美濃縞など伝統文化体験を取り入れた。

関係する施策の成果指標（重点目標の達成度）

指標名	基準値 (2021年度)	報告値 (2022年度)	目標値 (2025年度)	説明
放課後子ども教室における伝統文化活動の実施率	12.3% (2020年度)	34.7%	20%	(全教室の伝統文化活動回数÷全教室の放課後子ども教室開室回数)×100

重点目標6 スポーツを通じた健康増進や共生社会の実現

重点施策6-1 生涯スポーツの推進

(1) スポーツ参画人口の拡大

令和4年度実施内容

- ・15分間以上継続した運動に取り組む市民総参加型スポーツイベントであるチャレンジデーを開催した。
- ・年齢、性別、障がい等に関わらず参加できるボッチャ大会を開催した。
- ・家族でスポーツに親しむことができるファミリースポーツ広場を開催した。
- ・スポーツ関連団体が主催するスポーツ大会やスポーツ教室を支援した。

重点施策6-2 スポーツ関連団体の活動支援・指導者の育成

(1) 総合型地域スポーツクラブへの加入促進

令和4年度実施内容

- ・地域のニーズに応じた活動を提供するために、3クラブの関係者が意見を交流する場を設けた。
- ・休日運動部活動の地域移行先となり、充実した中学生のクラブ活動が実施できるように会議を実施した。
- ・2クラブが学校と連携を図り、市内3中学校（羽島中学校、中島中学校、桑原学園）の休日の運動部活動の地域移行先になるために会議を実施した。
- ・各種スポーツ教室やイベントを実施した様子をホームページに掲載してもらうように促した。

関係する施策の成果指標（重点目標の達成度）

指標名	基準値 (2021年度)	報告値 (2022年度)	目標値 (2025年度)	説明
総合型地域スポーツクラブに加入している人数	1,543人	1,577人	1,950人	総合型地域スポーツクラブに加入している羽島市民の人数

(2) 各種スポーツ団体の活動支援やアスリートの育成支援

令和4年度実施内容

- ・2団体1選手を強化指定し、更なる活躍に対する助成を行い、育成支援した。
- ・オリンピック出場選手を講師に招き、フェンシング教室やホッケー教室を実

施した。

- ・各種スポーツ団体のリーフレットやイベント情報を公共施設に掲載したり、会議等で紹介したりすることで支援した。

(3)指導者講習会等を通じた指導者の指導力の向上

令和4年度実施内容

- ・大学教授を講師に招き、市内スポーツ指導者を対象に個に応じた指導やスポーツハラスメントの防止などの資質向上に向けた研修会を実施した。
- ・スポーツを通して交流する機会を生み出すため、障がい者スポーツ指導員の資格取得を啓発した。
- ・県や岐阜地区、スポーツ団体で開催される講習会を各団体に通知し、指導力の向上を目指す場や機会の提供を行った。

重点施策6-3 スポーツ教室や大会開催等の推進

(1)各種スポーツ教室や大会開催の支援

令和4年度実施内容

- ・市民体育大会や羽島若獅子駅伝競走大会、ジュニアスポーツ教室など、初心者から経験者まで誰もが参加できるように工夫したイベントを支援した。
- ・障がいの有無に関わらず参加できるボッチャ大会やファミリースポーツ広場などのスポーツイベントを通して、パラスポーツを実際に体験し、理解を深める機会を提供し、参加を啓発した。

関係する施策の成果指標（重点目標の達成度）

指標名	基準値 (2021年度)	報告値 (2022年度)	目標値 (2025年度)	説明
1日の運動・スポーツ実施時間が30分以上の者の割合	—	22.6%	35.0%	1日の運動・スポーツ実施時間が「30分以上」と回答した者の数/調査対象者数
障がい者の週1回以上のスポーツ実施率	—	21.1%	40.0%	アンケート調査において「週1回以上、スポーツを実施する」と回答した障がい者の割合

(2)広報啓発活動の創意工夫

令和4年度実施内容

- ・地域住民に対して、各地区の体育振興会の協力を得て、啓発活動を行った。
- ・スポーツ教室や大会等の活動実績について、様々な会合で紹介を行ったり、市公式ホームページに掲載したりするなど、多世代の市民に情報を提供した。

重点施策6-4 スポーツ施設の充実と適切な維持管理

(1)スポーツ施設の整備と維持管理

令和4年度実施内容

- ・指定管理者において、施設の点検及び修繕等の維持管理を継続して行った。
- ・長良川多目的運動場に仮設トイレ1基を増設し、利便性を向上した。
- ・柔剣道道場螺旋階段部分の外壁修繕工事を行い、水漏れ防止を図った。
- ・市民の森にバスケットゴールの新設工事を行い、地域スポーツ振興を図った。
- ・運動公園野球場スコアボード不具合の対応方法を検討し、代替用スコアボード購入費用を予算計上した。

(2)指定管理者制度の運用による自主事業の充実

令和4年度実施内容

- ・健康体力促進事業を行った。
- ・夏季限定で利用時間帯を広げるサマーサンセットサービスを開始し、利用者の増加を図った。
- ・飲料水自動販売機の増設による収入増加及びスポーツ施設の充実を図った。